



「運動会」と「異年齢交流」

校長 稲葉 靖

10月18日(日)は、前日からの雨も上がり、晴れ間が覗く絶好の運動会日和となりました。

子どもたちの願いが天に届いたのでしょう。

コロナ禍で例年よりは、規模が縮小されましたが、子どもたちの頑張りと一緒に懸命な姿が光り、多くの観覧者に感動を与えてくれました。

子どもたちの心と体が一回りも二回りも大きく成長したように感じられる素晴らしい運動会となりました。会場に来ることができなかつたご家族の方々やご来賓、地域の方々の気持ちにも応えられるよう、当日の観覧席からは、たくさんの拍手が沸き起こりました。

今年の運動会が終わった今もその余韻は続いています。運動会当日に見ることができなかつた学年の演技や特別音楽クラブの演奏を、互いに見合う交流が自然な流れで実現されていました。

そこには、1年生のダンスと一緒に踊る6年生

の姿や、互いの演技に心からの拍手を贈る中学年の子どもたちの姿、高学年の特別音楽クラブの演奏に憧れの表情で聞き入る低学年の子どもたちの姿がありました。

私は、今も昔も変わらない「運動会」のすばらしさは、異年齢の子どもたちの成長を実感できるところにあると考えています。同じ地域の異年齢の子どもが集まる公立小学校だからこそ、「運動会」という「異年齢交流」を通して、大きな子どもは地域でも小さな子どもをいたわり、守る。小さな子どもは大きな子どもに感謝し、憧れる。そのような社会性を伴った関わり方を地域や保護者の方々と共に実感し合える場としての「運動会」が、来年こそ実現されることを心から願っています。

今年の運動会を支えてくださった全ての皆様に心から感謝いたします。



10/25迄に102名の皆様よりご回答いただきました。いただいたご意見を参考に、よりよい行事運営を目指し、改善して参ります。皆様のご協力に感謝いたします。

運動会保護者アンケート結果

■A ■B ■C ■D ■E
A とてもそう思う B そう思う C あまり思わない D 思わない E わからない

1. 感染症対策が施されていた
2. 10月中旬の開催日程はよい
3. 安全に配慮した会場設営があった
4. 子どもたちの生き生きとした活動があった
5. 子どもたちのルールやきまりを守った活動があった
6. ご自分のお子さんに意欲的な参加があった
7. 保護者の入場制限は適切であった。
8. 保護者がスムーズに観覧できるように工夫されていた。
9. 保護者の観覧マナーはよかった
10. 学校職員のチームワークはよかった

